

なんかい

91号

2013年8月1日発行

南海寮 広報委員会

熊本県天草市本町下河内1685番地の1

TEL 0969-23-3850

FAX 0969-22-4977

Mail keiyukai@cup.ocn.ne.jp

URL http://www.nankairyou.or.jp/

天草ブロックスポーツ大会・愛藍ピック（大玉メディシンボール）岡村さん・長島さんペア



パン食い競争



施設対抗綱引き

愛藍ピック

記事／五嶋菜美

熊本県知的障がい者施設協会
天草ブロックスポーツ大会

5月12日、第3回目となる「天草ブロックスポーツ大会（愛藍ピック）」が稜南中学校の体育館にて開催され、南海寮からは利用者71名が参加されました。

ひと月程前から玉入れや大玉メディシンの練習に取り組んだ皆さん。「行ってきます」と元気にバスに乗り込まれました。大会は、まずパン食い競争で幕が開け、パンに悪戦苦闘しながらも、皆さん最後

には見事にパンをゲットされました。その後、玉入れでは高さ3メートルの籠に向かって、一生懸命玉を投げ、「入った！」と声を出し喜ばれる姿も見られ、大玉メディシンでは、練習を重ねてきました。事もあり、ペアで協力しながら上手に大玉を転がす事ができました。最後は毎年盛り上がる施設対抗綱引き。今年も南海寮選抜メンバーで挑んだものの、惜しくも敗退。しかし、どの種目も大変白熱した対戦となり、出場された利用者の方だけでなく応援していらっしゃる方からも大歓声が沸き上がりました。

おいしい食事と温泉で 心も体もリフレッシュ



バスの車内、終始ご機嫌の久木田さん

7月2日・18日・25日、3グループに分かれ、ユメール（五和）アレグリア（本渡）、夢ホタル（下田）と天草島内の温泉施設や商業施設を巡る日帰り旅行に出かけました。

いつもより少しオシャレをしてバスに乗車し、いざ出発！途中、イオンやスーパーセンターで買い物を楽しんだ後、温泉へ向かいました。3グループとも天候に恵まれ、快晴の中をバスは天草の海岸線を走行。車窓から見える藍色の海を楽しみ

ながらの道中でした。
ちょうどお腹もすいてきたところで目的地に到着。待ちに待ったランチです。お刺身など天草ならではの新鮮な魚介など、豪華な料理に舌鼓を打ち、皆さんとても満足されていました。

食後は、ゆっくりと温泉につかり、最高の癒しの時間を過ごすことができました。暑い日が続いておりますが、心も体もリフレッシュできた素敵なお1日となりました。

（入船友輔）



イオンのフードコーナー 黒木さん

おまつり見学 & 製産品販売

例年開催されている花しょうぶ祭りが、今年も6月1日から9日まで西の久保公園にて行われました。

南海寮でも期間中、利用者の方の製産品を販売したり、見学へ出掛けたりされました。作品販売では、職員と一緒に利用者

にされていました。作品の中では、やはり大人気のくまもんの鍋敷きやカレンダーの他、花苗を購入される方が多く見られました。

見学に出掛けられた方達は、きれいに咲いたしようと見たり、フラダンスやハイヤ踊りの

5/30 東向寺保育園園児訪問 かわいい園児たち のお遊戯披露

今年も東向寺保育園（II天草市本町）の園児の皆さんとの交流会がありました。

当日は園児の皆さんとの元気いっぱいの歌や踊りに拍手喝采でした。最初は恥ずかしそうにされていた利用者の方も一緒に踊ったり、手遊びをしたりと楽し

い時間を共有するなかで、普段とはまた違う穏やかな表情や、意外な一面が見られたりと、私達も今回の訪問を通して色々なことを教えられたように思いました。

園児の皆さんも日頃の練習の成果が充分に發揮され素晴らしい歌や踊りを見せて頂きありがとうございました。楽しい時間は過ぎ去るのも早く、お別れの時は利用者の方もなごりおしきりに握手をしたり、離れがたい



園児の皆さんとの交流

製産品販売
お買い上げ、ご協力ありがとうございました

ステージイベントを楽しんだり 露天商でかき氷やたこ焼きなどを 購入し、食べたりといへん 楽しめました。（金子 史）

の方も数名交代で販売係りを行われ、県内外の方や子供さんなどたくさんの来園者が足を止め購入され、販売を行われていた利用者の方もとても嬉しそうにされていました。作品の中では、やはり大人気のくまもんの鍋敷きやカレンダーの他、花苗

露天商でかき氷やたこ焼きなどを購入し、食べたりといへん楽しめました。（金子 史）

愛藍ピック



東向寺保育園児との交流



ボウリング大会



衣類購入



日帰り旅行



そうめん流し



福祉職員としての姿勢・考え方

支援員 松浦徳彦

5月22日・23日の2日間、新任職員研修会に参加しました。

1日目は主に福祉サービスについての講義で、福祉サービスが時代の流れの中で利用者ニーズに合わせて変化してきたとの話がありました。

また福祉の理念の中ではノーマライゼーションの内容で

パンク・ミケルセンの言葉を紹介され、日々の支援の中自分でどうして欲しいか?と

いう事を自分自身に問い合わせた時、答えは出てくるという言葉がとても印象的でした。

2日目は利用者サービスの向

上

の為に組織活動があるとの内

容でSDCA(標準化・実行・

今回の研修に参加し、福祉職員として働く為の基本的な姿勢や考え方を学ぶ事が出来ました。『当事者意識を持つて解決にあたる事が大切』だという事を学びました。

全国グループホーム・ケアホーム等研修会

利用者が求める地域生活の実現

世話人 上原恵美子

7月11日・12日の2日間、岡山県にて開催された標題の研修会に参加しました。

大会1日目、厚労省障害保健福祉部より「グループホーム・ケアホームの現状と今後の方向性について」の行政説明、また基調講演「瀬戸内のすべての無

医村を往診可能にしたい!」で

は、恩師の死により自分を見つめ直し、仕事の意義を見い出し

たドクターの感動の話でした。

県談「誰しもが笑って暮らせ

る街にしよう」では、地域の中

でホームを特別な所という感覺

ではなく、普通に受け入れても

らうには、地域とのふれあう事

の大切さ、利用者の要望を地域

命を守る事を第一に考え、万一に備え利用者や職員がスマートに行動できるよう年間の防災訓練計画を作成し、火災や風水害想定の避難訓練を行っています。また委託業者へ依頼し、定期的な防火設備等の管理、点検も行っています。

防災訓練の内容としては年1回6月に風水害想定訓練、年11回その他の年に火災想定訓練で避難誘導訓練を行っています。その為、利用者も火災警報が鳴り、職員が避難誘導を行うと介助や声掛けで、スマートに避難できています。

また、近年大規模な地震が起きたり、今後大規模な災害が起こる可能性があるとの事で、今年度は大規模な地震で施設が使えなくなる

大会2日の世話人を対象とした分科会では、経験が浅い參加も多く、自分の役割を知りたいという各人の意識の高さを伺い知ることができました。様々な考え方があり、限られた時間で内容は濃く、ここで学んだ事

を日々の支援にどう生かしていけるのかが今後の課題です。

委員会活動報告

vol 5

防火管理委員会



また、近年大規模な地震が起きたり、今後大規模な災害が起こる可能性があるとの事で、今年度は大規模な地震で施設が使えなくなることを想定し、秋に地震想定訓練を行う予定で現在計画を作成中です。



がんばったで賞

毎月「なにかひとつ頑張った」ことを表彰している「がんばったで賞」
今回は平成25年5月から平成25年7月に受賞された皆さんです。

5月 (May)



桑野 翔さん
みんなのお手伝いを
がんばりました



瀧下瑞江さん
歩行をがんばりました



田崎沙弥香さん
あいさつ、ピーズ通し
をがんばりました



濱 耕さん
掃除後の雑巾洗いを
して下さいました



前田恵介さん
リハビリをがんばり
ました

6月 (June)



佐々木ますみさん
みんなのお手伝いを
がんばりました



佐藤 愛さん
みんなと仲良くする事が
できました



里方なつみさん
風呂掃除や、歩行を
がんばりました



中元ムツ子さん
歩行をがんばりました



吉川光伸さん
玄関掃除をがんばり
ました

7月 (July)



熊部栄三郎さん
農作業をがんばりました



園田陽子さん
ピーズ通しやラッピングを
がんばりました



高瀬行雄さん
歩行をがんばりました



原田久光さん
美化活動(除草作業)を
がんばりました



平井洋子さん
みんなのお手伝いを
がんばりました



新任職員

H.25.6～
支援員
小川由利
(通所センター配属)



新・入所者

H.25.7.22入所
松下春雄さん
天草市出身



指定特定相談支援事業開設 相談支援事業所なんかい

障害者自立支援法の改正に伴い、障害者福祉
サービス利用の際には、利用者お一人ごとに「サ
ービス等利用計画」を作成することとなりま
した。サービス利用計画は、障害者の抱える問題

の解決や適切なサービスの利用に向けて、よりきめ細かく支援
するために作成するものです。

ご本人の希望にそって、ともに生活設計を立案し、その実現
にむけ公的サービスや社会資源を調整し、トータルな計画を作
成していきます。まずはお気軽にご相談ください。



退職職員

H.25.7
栄養士
野中美保子



新任職員

H.25.4～
支援員
江崎正徳

通所センターだより



毎日暑いなかでの除草作業

暑い日が続いているが、皆さんはいかがお過ごしですか。

さて今回のセンター便りは、花壇の除草作業について紹介したいと思います。

市内から天草空港へ行く途中、左側にある花壇や、施設から市内方面へ1キロ程のところにあるいのうえストアさん付近の花壇をご存じでしょうか？その2つの花壇は、市と契約して南海寮が花の植え付けや手入れを行っています。除草作業については当センターが主に取り組んでおり、皆さんから「そろそろ草ば引きに行かんばんちゃかと」「行きましょうよ」の

意欲的な声に、暑いですがビーチパラソルを準備して頑張って取り組んでいます。（水着の方が似合うかな？）

『綺麗な花を通る人に見てもらいたい。』そんな気持ちを持った皆さんです。空港へ向かう県道を通られた際は、ぜひきれいな花壇をご覧になって下さい。（大仁田美穂）



天草空港付近の花壇

職員研修会等参加報告

■ビジネスマナー研修（5月14日）	櫻井
■新任職員研修会（5月22・23日／6月11・12日）	松浦徳他
■介護職員等により痰の吸引第三号研修（5月25～26日）	金子孝
■ビジネスマナー指導者研修（5月31日）	松本
■接遇セミナー（6月13日）	金子智
■レクリエーション研修（6月21日）	浦本
■てんかん学講座（6月29日）	柳田
■モチベーションアップ研修（7月2～3日）	松本
■人権同和事業主等説明会（7月3日）	松浦光
■中堅職員研修会（7月8日）	五嶋

今後の予定

8月5日～本渡中学校ワークキャンプ

8月8日 夕涼み会

9月29日 県施設親善スポーツ大会

10月14日 本町ふるさとまつり …等

編集後記

本紙2ページにご紹介させて頂いた「日帰り旅行」。お世話になったお店や宿泊施設スタッフのお心遣いとおもてなしに、参加されたご利用者はじめ職員一同心温まる思いで帰ってまいりました。まさに「おもてなしとは表裏なし！」表も裏もなく、こちらのちょっとした仕草や変化を鋭く察知する洞察力や、柔軟な表情、感謝と思いやりの接客サービスに感化され、普段の仕事において見習うべき気づきと学びの多い1日となりました。ご協力頂いた関係機関の皆様ありがとうございました。 koki

平成24年度 資金収支計算書 (単価:円)

勘定科目		予算	決算	差異
収入 経常活動による収支	自立支援費等収入	317,080,000	315,065,902	2,014,098
	補助事業等収入	1,282,000	1,275,052	6,948
	寄付金収入	135,000	135,000	0
	雑収入	4,372,000	4,498,135	-126,135
	受取利息配当金収入	115,000	77,084	37,916
	経理区分間繰入金収入	1,440,000	1,296,943	143,057
	経常収入計	324,424,000	322,348,116	2,075,884
支出 経常活動による支出	人件費支出	201,090,000	193,074,274	8,015,726
	事務費支出	24,313,000	20,966,212	3,346,788
	事業費支出	46,877,000	43,811,625	3,065,375
	経理区分間繰入金支出	1,440,000	1,296,943	143,057
	経常支出計	273,720,000	259,149,054	14,570,946
経常活動資金収支差額		50,704,000	63,199,062	-12,495,062
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	0	0	0
	施設整備等収入計	0	0	0
	固定資産取得支出	5,996,000	5,947,900	48,100
	施設整備等支出計	5,996,000	5,947,900	48,100
施設整備等資金収支差額		-5,996,000	-5,947,900	-48,100
に財務による活動 収支	財務収入計	0	0	0
	積立預金積立支出	40,000,000	40,000,000	0
	財務支出計	-40,000,000	40,000,000	0
	財務活動資金収支差額	-40,000,000	-40,000,000	0
当期資金収支差額合計		4,708,000	17,251,162	-12,543,162
前期末支払資金残高		184,588,672	184,588,672	0
当期末支払資金残高		189,296,672	201,839,834	-12,543,162